

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

茅ヶ崎市長 佐藤 光

市町村名 (市町村コード)	茅ヶ崎市 (14207)	
地域名 (地域内農業集落名)	小出地域 (芹沢、堤、下寺尾、行谷)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年10月17日 (第2回)	

注1：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

<p>地域計画（案）記載事項について、次のとおり確認をした。</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市は全域が都市計画区域に指定され、市街化区域が22.21km²、市街化調整区域13.55km²となっており、本区域については、芹沢地区の一部が農業振興地域・農用地区域に指定されている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域内には一筆が小さく高低差がある地域もあり、農地の集約が難しい。 隣接農地が資材置き場に転用されることや不法投棄が多く耕作環境が悪化している。 地域は高齢者が多く、現状維持の農業を続けたい人や代々手をかけてきた農地を貸すことに抵抗がある人も多い。

(2) 地域における農業の将来の在り方

<p>地域計画（案）記載事項について、次のとおり確認をした。</p> <p>次の事項を中心に、地域での協議・検討を引き続き行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 慣行農業と有機農業の交流、相互理解、共生に向けた取組。 単価の高い作物を地域でまとまって生産する、6次産業化、直売所の活用など、収益向上につながる取組。 農地の集約や市民農園の拡大など、耕作放棄地の活用方法。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	215 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	215 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方

<p>人・農地プランで設定した区域のうち、市街化調整区域を基本とし、必要に応じて一部市街化区域の農地も設定することを検討する。</p>

注：区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
地域計画(案)記載事項について、次のとおり確認をし、「担い手の家や作業場を中心に農地集積を考える。谷があるので、地図だけでなく地形や道で考える。」との意見があった。 ・農地中間管理機構を活用し、認定農業者を中心とした担い手への農地集積・集約化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
地域計画(案)記載事項について、次のとおり確認をし、「市外・県外の地権者への連絡や集約について、課題を検討する。」との意見があった。 ・農地の所有者の意向を踏まえ、農地を農地中間管理機構に貸付し、担い手に集積・集約していく。
(3) 基盤整備事業への取組方針
地域計画(案)記載事項について、次のとおり確認をした。 ・地域・担い手の意向を踏まえ、必要に応じて基盤整備事業に取り組む。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
地域計画(案)記載事項について、次のとおり確認をした。 ・地域の特性を理解し、農業技術を持った担い手を育成する。 ・地域内外からの法人の参入や既存経営体の法人化等による経営継承を検討する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
地域計画(案)記載事項について、次のとおり確認をした。 ・JAさがみの農業機械受委託利用事業及び農業機械レンタル事業を必要に応じて活用する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

地域計画(案)記載事項について、次のとおり確認をした。

- ①耕作放棄地に有害鳥獣が発生しているため対策を検討。
- ③機械化・スマート農業の導入による省力化を検討。